

財界いいなり もうやめたらどうや



国政が変わる今、 くらし守る まったくなしの 施策の実現を

9月市議会では、「巨大開発やめて、市民のくらしと営業守れ」が焦点となります。高齢者の足を守る市営バス路線の維持、水道事業の府・市統合問題などの課題もあります。一次破たんしたWTCに市民の税金を1000億円以上も注ぎ込んだ大阪市。歴代市長だけでなく平松市長の責任も大きく聞かれています。

どこまでつづく
関西財界いいなり

府庁のWTC移転は 何のため

合」を結成し、総選挙で民主党支持を公表。府庁のWTC移転が9月府議会でも否決されるなら「出直し選挙」も辞さずとマスコミ受けするパフォーマンスを繰り返しています。橋下知事のいう「地方分権」とは、関西財界に忠誠を尽くして、関西州を実現することなのです。「地方分権」をいうなら議会のチェックを受け、住民の政治参画の機会を拡大することが求められます。

旧芦原病院告発事件の起訴で 同和行政の実態解明を



これを許してはならないと
今年6月11日、再び大阪検察
審査会に審査を申し立て、大
阪市をよくする会も「起訴相
当」を求める個人署名
4857筆を提出しました。
まもなく決議が予定されま
すが、改正検察審査会法が
5月に施行され「起訴相当」
が2回議決されれば、自動
的に起訴されることから、期
待が高まっています。

この大型開発こそ
税金のムダづかい

夢洲に建造中のスーパー中枢港湾(720億円も注ぎ込む見込み)。沖合は現在、工事が休止となっている新人工島(2009年度までに1,230億円を投資)。

財界のための巨大開発をあきらめていません。

府
W
否



府庁の移転が企まれている
WTCビル。民意と議会が
否定したにもかかわらず…。

府庁WTC移転あきらめぬ 平松市長・橋下知事